

令和元年度 学校自己評価システムシート（学校法人佐藤栄学園 さとえ学園小学校）

目指す学校像	本学建学の精神「人間是宝」の理想を具現化した教育の実践。
--------	------------------------------

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 本校教育の基本方針に基づき、計画的且つ円滑な教務・校務業務の遂行。 「本当のリーダーを育てる学校」を具体的な目標として共通理解を進め、その具現化に向けての授業作り 学校と家庭との連携「共育」を軸に、信頼関係を保つ学校運営。
------	---

達成度	A	ほぼ達成
	B	概ね達成
	C	変化の兆し
	D	不十分

学 校 自 己 評 価

年 度 目 標				年 度 評 価		
---------	--	--	--	---------	--	--

番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	教務・進路入試センター・研修等の分掌（担当）において業務が進められているが、学校運営の根幹を担っている上記分掌が効率的に行われているかを確認。また、その他の分掌・係との連携によって、学校運営が円滑に行われているかを確認。	分掌ごとに業務計画・学期ごとの業務報告に評価項目を具体的に記載。	年度初めに各分掌が年間計画を立案各学期末に業務報告を行い、目標達成度、現状における課題を見つけ、その方策を立てて次学期の業務遂行に反映させる。	各分掌が計画的に業務を遂行。また、学期末ごとに現状を把握し、次学期には改善を行った。	B	より良い円滑な業務遂行のために、今後はさらに ICT を積極的に活用し、業務の指示系統・各書類の流れを敏速且つ漏れの無いようにしたい。
2	教科会・特色教育・複合型教育・課外活動・研修・児童会等の各分掌において、「本当のリーダーを育てる学校」「突破力を身につけさせる」を念頭に置きながら、教育目標の実践と学習指導と生活指導の一体化を推進することを通して、子どもの内在する可能性を拓く。新学習指導要領の完全実施に伴うカリキュラムの見直しと作成。	分掌ごとに業務計画・学期ごとの業務報告に評価項目を具体的に記載。	年度初めに各分掌が年間業務計画を立案。各学期末に業務報告を行い、目標達成度、現状における課題を見つけ、その方策を立てて次学期の業務遂行に反映させる。 校内研修を頻繁に行い、日々の授業改善、教育技術の向上を図る。	各分掌が計画的に業務を遂行。また、学期末ごとに現状を把握し、次学期には改善を行った。	B	「本当のリーダーを育てる学校」の具現化のための具体的な教育実践を多く取り入れる。総合的な学習の時間の整備、英語科の習熟度別授業・体験学習など教える側(教師)に立つ学習の展開ではなく、子どもが学習の主体となるような学習方法を推進する。 新学習指導要領に対応した教育課程・ICT の積極的活用『学習の手引き』の検討・作成。体験学習の充実。学習評価のブラッシュアップ。
3	保護者に対する様々な情報の発信、保護者の参加する学校行事、保護者会活動の充実。 学園後援会活動に際して、保護者・教職員のより一層の積極的な活動参加により信頼を保った学校運営を行う。	分掌ごとに業務計画・学期ごとの業務報告に評価項目を具体的に記載。	年に2回の保護者との個人面談での意見や、授業参観日に行なわれるアンケートを参考としてこれまでの各業務の現状を修正。	各分掌が計画的に業務を遂行。また、学期末ごとに現状を把握し、次学期には改善を行った。	B	保護者会活動については、事前に年間計画を立て、多くの保護者が主体的に開かれた活動に参加出来るようにする。

その他	本校に於いては、上記の重点目標のほかに施設設備・備品管理・視聴覚機器・情報機器・環境美化・防災教育・学校保健・事務(経理・庶務)などの校務分掌にて独自に目標を設定し、各学期末に業務報告を行い、次学期・次年度への課題・改善策を講じている。					
-----	--	--	--	--	--	--

学校関係者評価

実施日 令和2年5月10日

学校関係者からの意見・要望・評価等

教務、校務については、円滑に行われていると思います。ただ新年度に入り、新型コロナウイルスによる影響でかなりの変化があることは否めないと思います。
--

昨年同様、学習指導と生活指導の一体化は重要であると感じます。 カリキュラムの内容に毎年多少の変更はあるものの、リーダーとなり得る人材の育成については、具現化されていると思います。
--

共育については、着実に学校と保護者間に根付き、その成果は現れていると感じます。本年度、異例ではありますがオンラインによる学級懇談会は共育の賜物であると思います。学校再開が未だ見えぬ中、再開までの間は web による更なる共育への認識を高めて頂くよう、フルに活用すべきであり、これはさとえ学園小学校の大きなアイテムだと思います。

学校の環境については問題ないと思います。
